

『地球上の少ない水でキミは何する？』実施レポート

この講座では、教室いっぱいに広げる絵巻を通して、私たちが1日にたくさんの水を使っていることを実感することができます。そして、節水について学びながら、限りある水資源を大切にするために自分ができるエコアクションを考えます。

2024年1月24日に名古屋市立筒井小学校の6年生の皆さんが受講したときの様子を紹介します。児童や eco ティーチャーから、こんな感想や宣言が寄せられました！



使える水の量クイズに挑戦

地球には海がたくさんあるのに、人間や生き物が見える水はほんの少しということが印象に残りました。目で見てあらためておどろきました。(児童)

水はいろいろな場面でたくさん使われていることが分かりました。(児童)



みんなでペットボトルの本数を数える



絵巻物をみんなで広げて使う水の量がわかったかな？

1日1人が使う水の量を2Lのペットボトルの写真何本分かで表していて、分かりやすかった。(児童)

- これから、友達や家族にも節水をよびかける。
 - 世界では、水があまりない国もあるということを頭のスミに入れて、水を大事にしたいと思いました。
- (児童たちの宣言の一部)

元気で参加意欲も高く楽しかったです。
(あいち eco ティーチャー)



エコアクションの発表